



＜本年度クラブ会長方針＞ WEEKLY REPORT No.1605

ロータリーライフを楽しみ、
クラブの持続的成長を図ろう

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 加藤巳千彦 事務局 名古屋市中区栄4-7-10 栄第8ロイヤルビル6F
幹事 吉田憲一 電話(052)251-0181 FAX(052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

IMAGINE
ROTARY

第1880回例会

平和構築と紛争予防月間
令和5年2月3日(金)
節分例会(職場例会)
会員 58名

出席計算数 55名中50名出席
出席率 77.90%
前々回出席率 77.90%
36.91%

例会プログラム

★節分例会

出席者

会員 50名

ゲスト(ご家族・ご友人他)

計 55名



ニコボックス

節分例会で豆まきをして福を呼び込みましょう。大須観音様毎年ありがとございます。

加藤巳千彦・吉田 憲一

加藤会長本日は盛大に厄落としして下さい。

岡部 快雅 岡部 快圓

大須観音さんお世話になります。

近藤 明美

- 草野 勝彦・浅野 彰
- 岡田 尚彦・藤田 澈
- 堀江 英弥・横井 衛
- 近藤宏一郎・小澤 幸男
- 飯田 昭夫・川畑 博敬
- 酒井 修・田崎 雅三
- 高木 政義・岡村 隆徳



大須観音節分例会
職業奉仕委員長 田崎 雅三
2月3日金曜日に名古屋大須ロータリークラブ恒例の節分例会を開催しました。コロナ禍でもあり今年も残念ですが、昨年と同じく例会セシモノー及び会食を自粛し豆まき参拝の後に恵方巻をお持ち帰りいただく形式での実施となりました。

当日はゲスト、ピジターを含め55名の方にご参加頂きました。皆さんそれぞれに参拝、豆まき、抽選くじなど寒さの中でも笑顔で楽しんで頂きました。豆まきは例年通り櫓の上から撒き下には豆を受ける人の多くの笑顔があり通常の風景に戻った節分でした。

来年こそは例会セシモノーを行い会食をする通常の節分例会が開催できることを祈念します。

ご協力いただいた岡部快圓さん



田中作次氏が日本人として3人目のR.I.会長を務めた12-13年度国際ロータリーは、ベルリン、ホルル、広島市の3都市で「ロータリー世界平和フォーラム」を開催しました。これを記念して、平和への想いを未来へ伝え残すことを目的に、広島被ばく樹木植樹の募集があり、名古屋大須R.Cもこれに賛同しました。

植樹する場所として、大須観音・岡部快圓さんにご協力をいただき、2013年



岡部快雅さんをはじめ大須観音生院の皆さま、誠にありがとうございました。

広島被ばく樹木(緑の遺産)報告
社会奉仕委員長 渡辺 観永

11月22日、本堂西側の境内に被ばく樹木イチョウの苗が植樹されました。それから9年が経ち、着々と成長しています。機会があれば是非お立ち寄りいただき、原爆の生存者として生き残り、新しい芽を吹き静かに生き続ける被ばく樹木イチョウの木の平和へのメッセージを受け取って下さい。



その他・お知らせ

第8回大須なつフォトコンテスト

応募・撮影期間
令和5年1月10日(火)

～令和5年2月10日(月)～
*当日必着

応募規定

- ・2Lサイズ以上の写真プリントに限りません。(モノクロ・カラーいずれも可) 3枚まで
- ・単写真のみ(組み写真は不可)
- ・令和4年3月以降に大須界隈で撮影されたもの

応募方法

作品の裏面へ、タイトル、撮影年月日、お名前、ご住所、電話番号(携帯などご連絡可能なもの)、メールアドレス、生年月日、ご年齢、作者コメントを記入のうえ、名古屋大須RCC事務局まで郵送にてお送りください。

第8回 フォトコンテスト
歴史と庶民の町 大須
春夏秋冬いろいろな角度から切り撮った魅力ある1枚を大募集

●参加期間
令和4年 3月以降に撮影された写真
令和5年 1月10日(火)～2月20日(月)

●賞状
各賞状に賞状額を添付し、応募作品の裏面に貼付してください。

●特別賞
特別賞 大須観音宝生院賞 1点 賞金1万円
大須商店街連盟賞 1点 賞金1万円

●お問い合わせ
名古屋中央郵便局1階1号郵便窓口(大須駅前) 052-731-1111
大須観音宝生院 052-731-1111
大須商店街連盟 052-731-1111

応募上の注意

- ・応募作品は未発表または発表予定のないものに限りません。
- ・個人のプライバシー侵害や公序良俗に反する作品は審査対象外とします。
- ・応募作品の使用権は主催者に帰属し、原則として返却いたしません。
- ・入賞入選作品(作品・タイトル・お名前)はホームページで公開します。

賞

- *特賞 / 1点 賞金3万円
- *優秀賞 / 2点 賞金1万円
- *佳作 / 数点 QUOカード
- 特別賞
*大須観音宝生院賞
*大須商店街連盟賞

発表

*表彰式 令和5年3月16日(木)
於 大須観音宝生院

特別協賛

大須観音宝生院・大須商店街連盟

後援

中日新聞社・中部経済新聞社・名古屋観光コンベンションビューロー

主催
名古屋大須ロータリークラブ

国際ロータリー・ニュース
「世界を夢見る行動人」
2023年2月

米田



ツインシティーズRCC(ワシントン州・セントレーリア・チェホールズ)の会員たちがインタラクティブな「殺人ゲーム」剣と魔法による殺人ミステリーの風食会という戯曲の公演を行いました。

過去10年にわたる伝統であるこのショーは、毎年異なるキャストによる異なる制作を特徴としています。4月の最新公演は完売し、障害者用スロープ、セントレーリア大学の奨学金やドリー・パートンのImagination Libraryなどの慈善事業のために3400米ドルを調達しました。「大体、毎年100人から140人の観客が集まります」と、脚本を共同執筆し、役者として出演した6人のロータリアンの1人だったキャサリン・クリブランドさんは言います。

ボリビア

2016年以来、チユキアゴマルカ・ロータリーアクティブクラブは若い眼癌患者への接看義眼の提供と

いつメインプロジェクトの資金を調達するために、地域社会で行事を主催しています。11月、同クラブが食の祭典を開催し、首都パパスのプラザ・アバロアに約4,000人が集まりました。目玉はサルテーニャと呼ばれる伝統的なエンパナーダ。「美味しく大人気のメニューです」と同クラブ会長のパメラ・タビラ・サラザールさんは言います。このイベントは、ビジョンプログラムの資金となる700ドルを集め、「コロナ禍のロックダウンの影響を引きずるサルテーニャの企業を元気づけました。」

マレーシア

マレーシア国民はアジアで最も流ちょうに英語を話しますが、都市部と農村部の間にはギャップがまだに根強く残っています。そこで、同国は近年、グローバル経済に役立つ英語のリテラシー向上を推進しています。



プロジェクトREALを立ちあげたコタキナバルパールRCCの元会長であるノニ・サイードさんは、同クラブは2015年の創設直後に格差解消に取り組みはじめたと言います。2020年までに、サバ州の農村部にある

16校でのイニシアチブを実施し、教師の研修、書籍、設備の提供により約4,000人の生徒に恩恵をもたらしました。ロータリアンが参加する委員会が学校を訪問し、四半期ごとに教育指導者と会合を開き、進捗を監視しています。当初は慈善団体やオーストリア大使館から資金支援を獲得し、同クラブはプロジェクトREALを立ち上げました。その後、首都クアラルンプールと台湾のロータリー会員との新たなパートナーシップによりプロジェクトを拡大して、対象校をさらに18校増やしました。

記事: Brad Webber
Rotary International
(国際ロータリー)の

2月16日(木) 例会の案内

例会変更2月21日(火)

西名古屋分区分区I.M

於 名古屋マリriott

受付開始 15時00分

式典/講演会16時00分

「オシ流人の育て方」

勝てる組織の作り方

落口博満氏

懇親会 18時30分

ホスト 名古屋愛南RCC

公共イメージ向上委員会
木村 光徳・近藤宏一郎
萩原 賢一・藤田 徹
*本文は、原則 頂いた
原稿を転載しています。